



平成27年6月定例議会で岡崎よしあき議員が代表質問

質疑の内容は、次の通りです。(要旨)

1 感震ブレーカーの助成を

問 地震を感じて電気を遮断する感震ブレーカーは、普及率が1%未満である。助成制度導入を検討してはどうか。

区長 答 国が木造密集地域における感震ブレーカーの普及促進の目標値を掲げたことから、国や都の対応を踏まえ、設置機器のタイプ、対象エリア等、補助事業を具体的に検討する。

感震
ブレーカー
とは?

地震がおさまって電気が復帰した時が危険!



大きな地震が来ると送電線の保安点検のため一時的に停電になるケースがありますが、感震ブレーカーは感震遮断ユニットが震度5強を超える地震波を感じし、信号を検知した主幹ブレーカーが電源を遮断、電気が復帰したときに倒れたストーブなどによる二次災害の危険を回避します。

2 子育てを助け合う仕組みづくりを

問 子育てシェアサービスのような、困ったときに助け合える仕組みがあれば、子どもを産み育てることに希望を持てると考える。見解を伺う。

区長 答 地域住民等が子育てを助け合う仕組みづくりは、豊かな地域社会を築く取り組みと認識する。子ども・子育て安心サポート事業に取り組み、安心してシッターサービスを利用できる環境整備を図る。



3 学習状況に応じた教育を



問 文京区の子どもの学力は全国学力調査で毎年高い位置にある一方、日頃の授業の習得ができていない生徒もいると思われる。児童・生徒の学習状況に応じた教育の推進が大切だ。見解を伺う。

教育長 答 全国学力・学習状況調査等の結果から、児童・生徒の学習状況を把握し、指導方法の工夫・改善を行っている。小学校では、算数の授業で習熟度に応じた指導を推進している。今後も、個別指導やグループ別指導等に加えて、学習内容の習熟度に応じた指導を一層充実させていく。

消費税率の引き上げに伴う負担軽減策! 引き続き実施します!

2つの臨時給付金

臨時福祉給付金

子育て世帯臨時特例給付金



臨時福祉給付金		子育て世帯臨時特例給付金
対象者	平成27年1月1日(基準日)において、文京区に住民登録があり、平成27年度の住民税が課税されていない方ただし、以下の方は対象となりません。 ●平成27年度の住民税(特別区民税を含む)が課税されている方の扶養親族等 ●生活保護等を受けている方 ●支給決定前に亡くなられた方	平成27年5月31日(基準日)において、文京区に住民登録があり、平成27年6月分の児童手当(特例給付を除く)を受給される方ただし、以下の方は対象となりません。 ●特例給付(児童手当の所得制限額以上の方に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの)を受給される方 ●支給決定前に亡くなられた児童
給付額	1人につき6,000円 ※平成27年度の臨時福祉給付金は、加算措置がありません。	対象児童1人につき3,000円
申請方法	8月中旬に対象となる可能性のある方に申請書が送付されます。	すでに子育て世帯臨時特例給付金の申請欄を設けた児童手当・特例給付現況届兼用の申請書が送付されています。
申請期限	平成27年12月28日(月)まで	
支給開始	平成27年10月上旬	詳しくは7月25日号の区報をご覧下さい

臨時給付金窓口・コールセンター(文京シビックセンター5階北側)

電話番号

03-5803-1662

開設期限

平成28年2月29日(月曜日)まで(休日・祝日を除く)

受付時間

平日 午前9時~午後5時

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の手続きをよそおった「振り込め詐欺」や「個人情報の聞き取り」にご注意ください

●文京区や東京都・厚生労働省などが区民の皆さんの世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を電話により照会することは、絶対にありません。

●文京区や東京都・厚生労働省などがATM(銀行・コンビニエンスストアなどの現金自動預払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。

●これらの職員をかたった電話がかかってきた場合は、振り込め詐欺が疑われます。すぐに警察署または警察相談専用電話(#9110)にご連絡ください。

文京区総合防災訓練を実施

文京区地域防災計画に基づいて、区民のみなさんの防災意識を高め、災害時に区民・区民防災組織及び防災関係機関が協力して災害対策活動を円滑に行えるように総合的で実践的な防災訓練を実施します。



シェイクアウト訓練の様子

●避難所総合訓練

文京区内を数ブロックに分け、各ブロック内で一つの避難所を指定し地域住民が参加する訓練を実施します。実施スケジュールは下記の通りです。(実施時間は午前10時から正午まで)

実施日	場所	地域	テーマ
秋 10月25日(日)	林町小学校	礫川、大原	初動対応と情報管理
冬 12月 6日(日)	小日向台町小学校	大塚、音羽	冬の寒さ対策
春 2月21日(日)	本郷小学校	湯島、向丘	備蓄以外の食糧確保

●防災フェスタ

観覧型訓練、体験型訓練、ブース展示等によって様々な視点から防災をPRすることで、区民の防災意識の向上を図っていきます。

実施日 8月30日(日)午前10時から正午まで
場 所 教育の森公園

文京区版ネウボラ事業が好評!

ネウボラとは、フィンランド語で「アドバイスの場」を意味する支援制度です。

宿泊型ショートステイ事業

出産後、「自宅に帰っても手伝ってくれる人がいなくて不安」「お産と育児の疲れから体調がよくない」など、育児等の支援が必要な方を対象とした事業です。

費用 1泊2日 18,000円 その後1日ごとに9,000円加算

利用期間 1泊2日～6泊7日以内(1回のお産につき通算して7日以内)



お問い合わせ

八千代助産院

助産師相談

文京区音羽1-19-18
東京都助産師会館2階

☎03-5940-2102

来所相談:10:00～16:00
電話相談:9:00～17:00(無休)

早期発見・早期治療

無料

ぜひ、受診しましょう!

～子宮頸がん・乳がん検診 クーポン券事業 実施!

国によるクーポン券事業の対象範囲が具体的に定められたので、以下の通り子宮頸がん検診及び乳がん検診事業を行います。

	①働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業 対象:平成25年度クーポン券対象者のうち、過去5年未受診の方		②新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 対象:下表に定める年齢に該当する方	
	生年月日	年齢	生年月日	年齢
子宮頸がん	平成4年4月2日～平成5年4月1日	23	平成6年4月2日～平成7年4月1日	21
	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日	28	平成1年4月2日～平成2年4月1日	26
	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日	33	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日	31
	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日	38	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日	36
乳がん	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	43	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日	41
	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日	48	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日	46
	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日	53	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日	51
	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日	58	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日	56
			昭和29年4月2日～昭和30年4月1日	61

●健康推進課 ☎5803-1229

高齢者の暮らしを支える「文京すまいるプロジェクト」がスタート

この
ステッカーが
目印!

「文京すまいるプロジェクト」とは、住宅の確保に配慮を要する高齢者・障がい者に対する住まいの確保と、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活が営めるよう住まい方の支援を行うものです。

ライフプランセミナーを開催します!

ファイナンシャルプランナーが老後の生活に必要となる資金と資力に応じた適正家賃を解説し、住まいの協力店が区内の家賃相場と物件情報を提供します。

実施日 10月21日(水) 午後1:30～3:30 場 所 シルバーセンター(シビックセンター4階)



松丸まさし



岡崎よしあき



若井のりかず



渡辺とも子



田中かすみ

お気軽にご相談ください!

公明党文京区議団

公明党文京区議団のホームページ



TEL 03-5803-1318 FAX 03-3813-9721 E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp

発行元●公明党文京区議団●TEL.03-5803-1318(直通) FAX.03-3813-9721●メール:info@komei-bunkyo.gr.jp